今年の夏は、昨年にも増して記録的な暑さが続きましたが、皆さんにとってはどのような夏休みだったでしょうか？

さて、先日は、中学生の体験入学が実施されました。当日の座談会では、八高生が中学生に対して優しく対応してくれておりました。参加した中学生が、八高の雰囲気を心地よく感じてくれたのではないかと思います。

対応してくれた皆さんが、自分が中学生だった時にどんな気持ちであったか、記憶をたどりながら、また想像力をふくらませながら、相手の立場に立って、思いやりの心で接してくれたおかげだと思います。

たくさんの中学生が八高を目指して来てくれて、さらに八高が盛り上がるといいなと期待しているところです。

そして、先週末は４日間にわたって、１・２年生が、ＳＴＥＡＭ教育特別講座を受講しました。プログラミングや災害時の避難所運営、陶芸やマーマレードづくり、大学教授や行政職員による講義など、全35講座が開設されており、普段の授業とは一味違った学びを体験できたのではないかと思います。

今回の講座は、皆さんの知見を広げたり、考える力や表現する力を高めてほしくて、先生方が企画してくれました。そして、遠くは、新潟の大学からバングラデッシュ人の先生も来てくださいました。地域で活躍する社会人の方も、忙しい中を、都合をつけて手伝ってくださいました。大学生なども合わせると50人を超える人たちの協力のおかげで、今回の学びが実現したのです。

　今度は皆さんがお返しする番です。これを機に、これからの学びを一層充実させてくれることを期待しています。

皆さんには、考える力や表現する力を一層高めていってほしいと思っています。この八高から、周りの人を幸せにしたり、将来の豊かな社会づくりに貢献できる人が数多く輩出されることを祈っています。

そのためにも、この２学期、しっかりと自分と向き合って、自分自身をデザインしていきましょう。

たとえ素晴らしい頭脳を持っていても、自分でモチベーションを上げられない、課題に向き合えない、一歩を踏み出せないようでは、社会では通用しない時代です。

２学期は、体育祭や文化祭をはじめとする行事が数多くあります。楽しい行事に浮足立ってしまわないで、よい学びの機会としてくれると嬉しく思います。

終わりに、一つお知らせがあります。

正門横に横断幕を掲げていますが、皆さんの先輩に当たる野本周成さんが9月１３日から始まる世界陸上に、１１０ｍハードルの日本代表として出場します。

世界で活躍する先輩に負けないよう、皆さん一人一人が、より高みを目指して頑張ってほしいと思います。

それでは、新学期も、皆さんの更なる成長を期待し、式辞とします。